

**入賞を果たしました!!**  
 『みんなのそと』6 ユーティ部門

**琴** クラブに所属している利用者5名、職員2名が、

10月29日北海道立道民活動センター(かでの2・7)にて行われた、北海道知的障がい福祉協会が主催する『みんな

あーと』に参加しました。

この日のために、利用者と共に練習を積み重ねてきました。

当日は、緊張し不安そうながら、表情を浮かべていましたが、本番は、練習の成果が出て、一生懸命に演奏をすることが出来ました。7年ぶりに入賞を果たし、奨励賞をいただく

ことができ、3日後、福祉協会より、トロフィーと賞状が贈られてきました。

入賞を喜ぶ琴クラブの皆さん



賞をとったことを利用者に伝えようと、とても喜び、「次は優勝したいな」と話していて、目標が出来ました。その目標をバネにして再び利用者と共に練習を行っていききたいと思えます。(支援員 Y・S)

**楽しい交流の時間**  
 『洞爺ライオンズクラブ交流会』



洞爺ライオンズクラブの皆さんとの交流会での記念撮影

11月12日に洞爺ライオンズクラブとの交流会が行われました。洞爺ライオンズクラブの方々とのレクリエーションでは、簡単な〇×クイズとくじ引きをしました。

昨年盛りが上がった〇×クイズでは、利用者の皆さんが、当たると、飛び跳ねたり、拍

手をしたりと、当たり外れ関係なく、終始笑顔で楽しそうに参加していました。

くじ引きでは、わかさいものお菓子が景品として提供されました。わかさいものお菓子は、毎年9月に行われる、ゆうあいフェスティバルでの射的や抽選会などでの景品としても好評で、景品に当たった方は、とても喜んでいました。当たらなかつた人たちは、参加賞としてあるそくれのパンが渡され、こちらも皆さんが喜んで受け取り、参加者全員が満足したくじ引きとなりました。

食事は、普段はなかなか味わうことのできないちらし寿司やきのこ汁の他、唐揚げやデザート柿などを洞爺ライオンズクラブの方々と一緒に食べながら、カラオケを楽しみました。

洞爺ライオンズクラブの方々の素晴らしい歌に感激したり、利用者が歌う時には、洞爺ライオンズクラブの方々がバックダンサーとして盛り上げてくれるなど良い交流を図ることができました。歌わな

い利用者も、踊ったり、手拍子したりと、大いに盛り上がる時間となりました。

行事終了後、利用者が、「また来ると、楽しかったね」と話し、笑顔が多く見られ、楽しい時間を過ごすことができました。

レクリエーションや食事など、忙しい中、毎年来て頂いている洞爺ライオンズクラブの方々に感謝の気持ちを込めて、今後も楽しんでもらえるようなものを考えていき、利用者の皆さんにも思い出に残るような行事にしていきたいと感じました。

(支援員 H・N)

カラオケで楽しく交流

